

2017 年度合宿 ～東京・神奈川～

こんにちは！記者の清水です。F 同として今年の 9 月に東京・神奈川へ合宿に行ったので、そのあらましをご紹介します！

● 1 日目…●

前日の深夜出発の夜行バスに乗り、揺られること 8 時間ほど…新宿に到着。荷物をホテルに預け、大江戸線に乗り込みます。思いのほかみんな元気そう。

午前中は、藤子不二雄のお二人の他多数の有名漫画家が住んでいたアパート、トキワ荘跡地周辺を散策。トキワ荘通りおやすみ処でトキワ荘関連の展示を見学（2 階には寺田ヒロオ氏の部屋の再現も！）、現在進められているトキワ荘を中心とした町おこしのプロジェクトの説明を受け、その壮大さに舌を巻きました。



図：思いのほか元気そうな面々

おやすみ処にある漫画を読んだりしているうちに、中華料理 松葉の開店時間に！『まんが道』を読まれた方ならもちろんご存知であろう、トキワ荘の漫画家たちがよくラーメンの出前を取っていたお店です。店内の壁には漫画家によるサインが所狭しと並んでいました。

記者はラーメンとチューダーを注文。チューダーとは寺田氏が発明した飲み物で、焼酎をサイダーで割ったもの。ラーメンはもちろん（期待以上に）ンマ〜〜イ！でしたが、チューダーがこれまたンマイ。ただ予想以上に量が多く、酒の弱い記者を朦朧とさせるには十分。千鳥足で店を後にしました。



図：ラーメンとチューダー

その後周辺に点在するモニュメントを見て回りました。トキワ荘周辺の漫画家にゆかりのある建物で現存しているものは決して多いとは言えませんが、その分後世の人間に伝えていこうという現地の方々の熱意が強いことを実感できたように思います。

一同はトキワ荘のある椎名町を後にし、六本木に向かいます。目指すはドラえもんを放送しているテレビ朝日本社。複数ビルがあって少し迷いましたが、なんとか到着。



図：のび太（修士1回生）

中に入るとすぐにグッズショップがありましたが、ひとまず奥の方に進むと…。

7月のドラえもんリニューアル以降に放送された話の、原作の扉絵に入ることができる展示がズラリとならんでいました！

はしゃぐ会員たち。少し前に放送されたテレビスペシャルのファラえもん（通称）のパネルや実物大タイムマシンもありました。そしてそれらの横にあるUFOキャッチャーで散財する会員たち。なぜこんなところで…と思いながら眺めていた記者、自分も挑戦したかどうかはよく覚えていません。

ひととおり展示を見た後、先ほどのグッズショップへ。テレビ朝日関連のグッズが並ぶ中、ちゃんとドラえもんコーナーもありました。出木杉くんのぬいぐるみまで置いてあります。売れ行きが気になります。

次に虎ノ門ヒルズへ。ここで見るものは少ないですが、「トラのもん」というネコ型ビジネスロボットに会えます。少数ですがトラのもんグッズもありましたよ～！この後晩御飯まで時間があつたので、時屋という甘味処に入って休憩したり、都庁の展望階へ上って夜景を見たり、会員の思い付きでフラフラと立ち寄りましたがいずれもとても満足できました！

さて、晩御飯は定番(?)のココス！
つつみ焼ハンバーグのアルミホイルを開けると…
「ドラドラー—っ！」
幻聴です。やはり夜行バスの疲れが残っていたのでしよう。食事を済ませてホテルへ。
1日目はこれで終わり。2日目は自由行動なので省略（ちなみに僕は中古CDショップ巡りをしてました）、今回の合宿のメインとなる3日目へ続く…。



図：ドラドラー—っ！

● 3日目… ●

ホテルで朝食をとり、一行は登戸駅を目指します。この駅から藤子・F・不二雄ミュージアムへの直行バスが出ているのです。

我々が乗り込んだのはエスパー魔美号。側面には魔美だけでなくドラえもん、チンプイらの姿もあります。椅子の柄、停車ボタンまでエスパー魔美仕様で、Fミュにつくまでに徐々にテンションが上がっていきます。

到着後、開館まで列に並んでいる間もちょっとした展示を楽しめます。おおすげえ、あつこんなところにネズミが…など言いつつ開館を待ちます。



図：エスパー魔美号！



図：はしゃぐ大学生

「昼は混むから入ってすぐにカフェに向かうべし…」という先人の知恵に従って、とりあえず上の方を目指します。すると、おお、広場がすいているじゃないか、ということでとりあえず広場ではしゃぎました。広場には土管三本、ピー助、どこでもドア…とドラえもん関連てんこ盛り。

土管の中にはドラえもん、どらやき、のび太がいます。なんとこれは「みせかけ落書きペン」で描かれているらしいです（Fミュ公式ブログより）。え？ただの落書きにしか見えない？記者にはちやあんと二人が見えましたよ、見えましたとも…。

カフェに入ってメニューを見ると「ジャイアンと豚丼」「白亜紀プレート」「ドラえもんグラタン」…いろいろあります。迷いに迷って頼んだメニューはどれも個性的。個人的には「のびジュース」を飲めてうれしかった…！



図：個性豊かなメニュー！

実は初Fミュの記者、まず常設展からじっくりと楽しみました。どれも興味深かったですが、漫画ができるまでを解説する展示には感心しました。原稿用紙の上でドラえもんたちが一生懸命漫画を描いていきます。先輩から聞きましたが、この展示のラストの展開は一通りではないようです。知らずに見ると2回目に来館したときに度肝を抜かれるかも…。



図：突然の美男子に戸惑う会員

企画展はコロコロコミック 40 周年展でした。入ってすぐの所に並べられたコロコロコミック全巻はまさに圧巻！背表紙のすべてにドラえもんがいた事実を初めて知りました。また企画内容も圧巻で、なんと大長編ドラえもんの原画や当時の記事などを一挙に見られました！「バウワンコはバウムクーヘン石という素材で…」なんて笑ってしまうようなことを書いている記事もあるので、隅々まで読むと面白いですよ！

企画展を抜け、きこりの泉の洗礼を受けた会員たちはシアター室へ。ウメ星デンカのアニメーションを鑑賞し、Fミュを後にします…（小雨が降っていたので、退館時にアメをもらえました！）。

電車に乗り込んですぐの駅で降り、一同は緑ヶ丘霊園へ。F先生のお墓参りです。静かでとても広い霊園をしばらく歩き、F先生のお墓の前で手を合わせます。数々の作品を生み出されたこと、そして会員たちを繋いでくださったことに感謝しました。

時刻は夕方ごろ、電車に乗って最後に目指すは横浜中華街！しかし土砂降り！店は決まっていない！こりゃマイッタ！さらに進む方向を間違えたりして結構ドタバタしました。何とか大通りにたどり着き、ゆっくり歩きたかったのですが早々に店を決めて入りました。味はよく覚えていないのですが…安くて美味かったような…。まあ、ドタバタ含めて楽しかったから良しとする。

以上！駆け足にはなりましたが、今年の合宿の模様をお送りいたしました。最後まで読んでいただきありがとうございます！（記：清水）



図：雨の中記念撮影